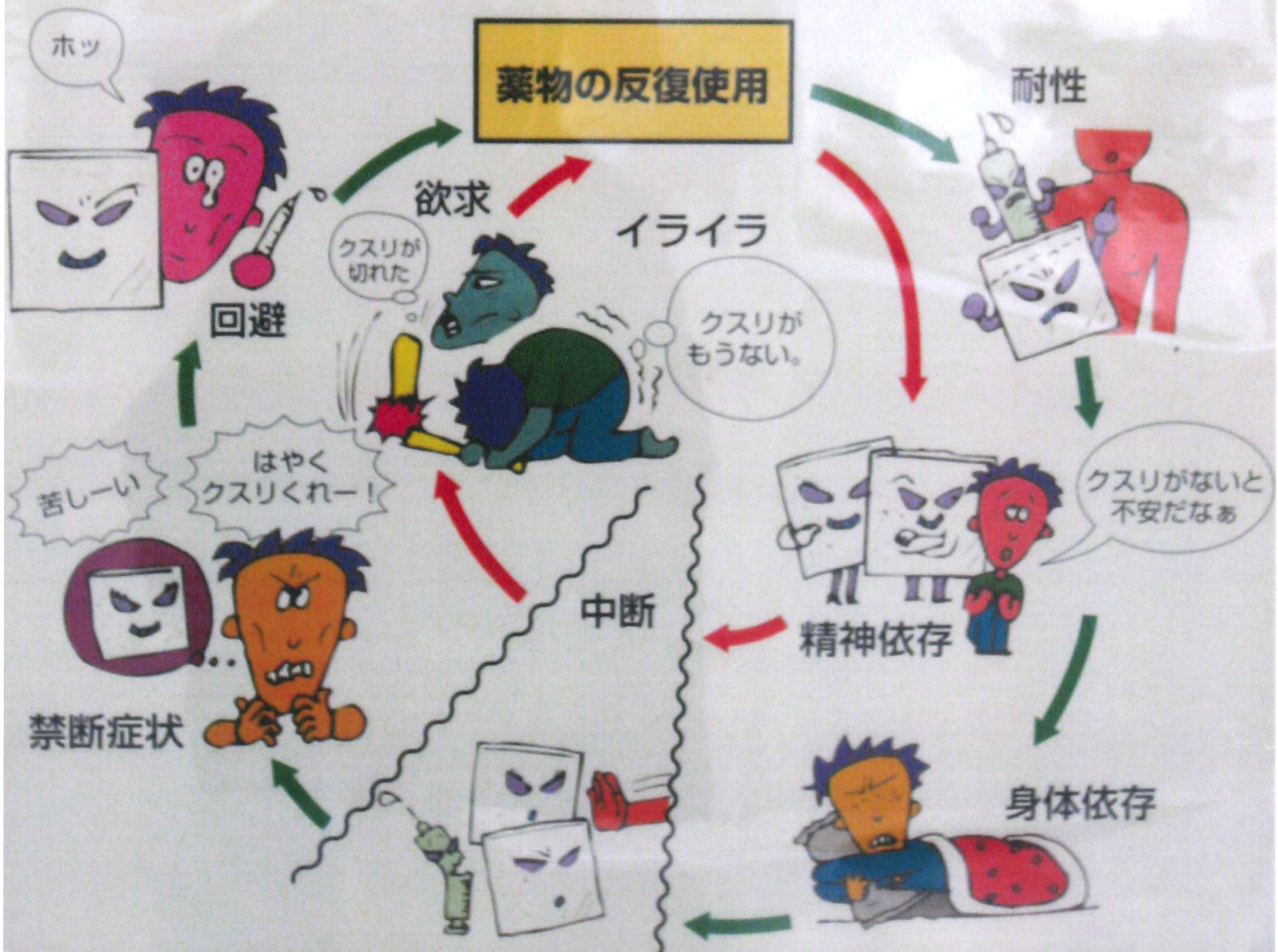


薬物乱用はいったんはじめると、やめられなくなります

依存性の強い乱用薬物は、一度でも乱用するとともにもどらなくなります。薬物の効果がきれるとまた薬物が欲しくなって自分の意志がきかなくなります。さらに薬物への要求は激しくなり、強迫的な使用へとつながってゆきます。薬物によってはさらに身体依存の悪循環となり、深みにはまります。こうして、自分の意志では薬物使用のコントロールがきかなくなった状態を薬物依存といいます。

薬物依存の2つの悪循環(精神依存と身体依存)

薬物を乱用すると自力ではなかなかやめられず、何度もくりかえすことになる



一度こわれた脳は、もとにもどらない

(薬物乱用により精神の障害が現れます)



大麻＝マリファナの各種形状



乾燥大麻



ブダスティックと呼ぶ



大麻タバコ



ハシシュオイルという

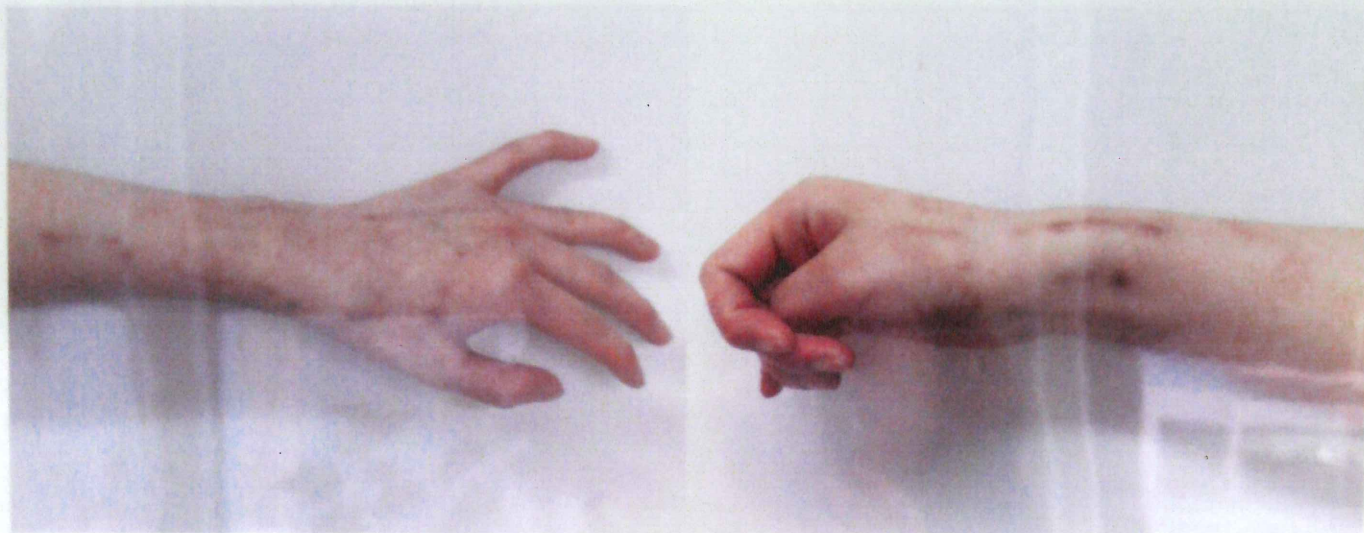


大麻の樹脂



樹脂の粉末

手・脚に多数の注射痕



コカイン



コカ葉



密造コカイン



マテーデコカ、茶として飲用する



密売コカイン



クラックと呼ばれるもの



密売用の包みとコカイン

覚せい剤

罰則 密輸すると 無期もしくは3年以上の懲役、
500万円以下の罰金。
所持、売買すると 1年以上の有期懲役、
300万円以下の罰金。
使用すると 1年以上の有期懲役、
300万円以下の罰金。



通称(ガンコロ)



飲む覚せい剤
(キングョ、ロケットともいう)



パケ(覚せい剤の小袋)
と注射器



腕の静脈に注射したあと



ミミズばれになった注射のあと



押収された約80kgの覚せい剤



足の血管にそって打ちミミズばれになる

アヘン とケシからつくられる麻薬



アヘン



けしがら



粗製ヘロイン



ヘロイン(左)とモルヒネ(医療用)



粉末状ヘロイン



固形ヘロイン



固形ヘロイン

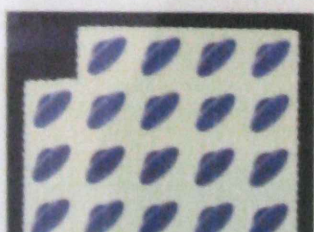
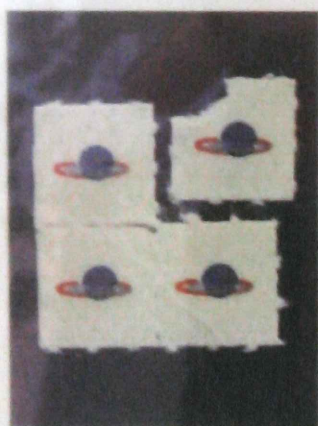
LSDと2C-B(幻覚剤)

LSD

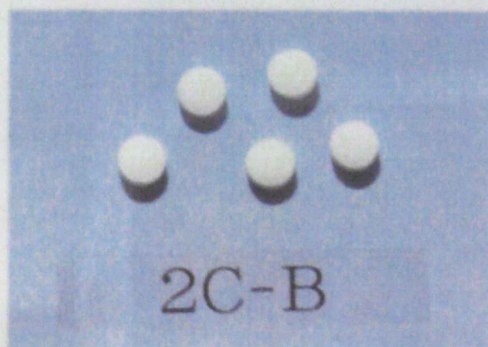
LSDの形態は、錠剤、粉末、カプセル、水溶液を紙にしみ込ませたものなど多様化し、その姿を変えている。幻覚作用が強い。



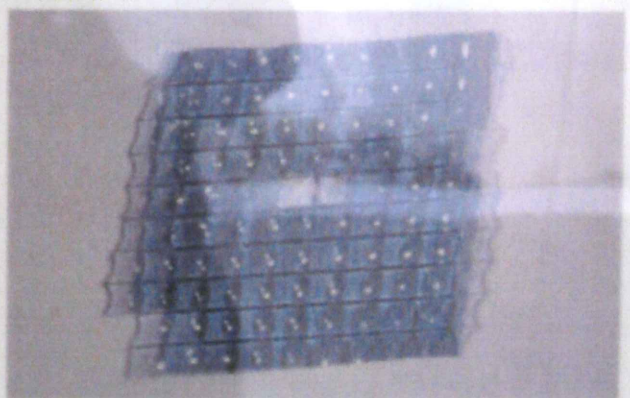
紙LSD *紙LSDは1cm²前後の大きさでちぎって飲み込む。



2C-B



黄色錠剤状と粉末LSD



ウインドーペイン(ゼラチンに含ませたもの)

エクスタシー



MDEA
(エクスタシー)



MDMA
(エクスタシー)